

【市民文化ホールのあり方検討】近隣及び全国の市民ホールの現況

資料 2

◆市民文化ホール

- ・昭和52年建設、延床面積2,344㎡、鉄骨鉄筋コンクリート造（SRC）5階
- ・大ホール（収容人数1,200名）。にじの図書館、人権文化センターを併設

◎設置目的（条例）

市民の福祉の向上並びに生涯学習及び地域交流の促進を図る。

◎アスベスト撤去改修費 約20億円（試算による）

◎目的別利用回数（）内は500人以上 単位(回)

	H25	H26	H27
人権教育	5(3)	2(0)	1(0)
生涯学習	0(0)	3(2)	4(2)
地域交流	4(2)	5(3)	2(1)
学校行事	18(10)	16(9)	19(5)
その他	6(1)	8(4)	6(3)
計	33(16)	34(18)	32(11)

■近隣ホールの状況

※市民文化ホールは平成27年度実績、他ホールは平成28年度実績

	市民文化ホール (和泉市)	アプラホール (高石市)	浪切ホール (岸和田市)	コスモシアター (貝塚市)	泉の森ホール (泉佐野市)
施設管理者	和泉市	アプラ共同事業体	南海・TVKグループ	(一財)貝塚市文化振興事業団	(一財)泉佐野市文化振興財団
大ホール席数	1,200人	800人	1,552人	1,224人	1,376人
年間稼働日数	30日/338日	119日/336日	159日/302日	66日/254日	89日/281日
利用率	8.90%	35.42%	52.60%	25.98%	31.70%
年間利用者数	12,379人	24,008人	527,943人 (他ホール利用含む)	38,293人	132,465人 (他ホール利用含む)
建設年	昭和52年	平成15年	平成14年	平成5年	平成8年
維持管理費(A)	17.2百万円	1億76百万円	2億54百万円	1億19百万円	2億20百万円
利用料収入(B)	1.7百万円	54.4百万円	1億16.6百万円	21.6百万円	61.4百万円
差引(A-B)	15.5百万円	1億21.6百万円	1億37.4百万円	97.4百万円	1億58.6百万円
和泉府中/和泉中央からの所要時間	10分/29分	22分/41分	25分/59分	31分/56分	35分/56分

■全国の市民ホールの収容人数別割合

※1000人以上収容の施設は極端に少ない。

